

## 全中理大会分科会 発表担当ブロックについて

		分科会	北海道	東北	関東 甲信越	東京	中部	近畿	中四国	九州	私立・ 国立等
令和3年度 広島	1	教育課程	○	○		○		○	○	○	
	2	学習・評価	○	○			○	○	○		○
	3	観察・実験	○		○	○	○		○	○	
	4	環境教育			○	○	○	○	○		○
令和4年度 三重	1	教育課程	○		○		○	○		○	○
	2	学習・評価	○	○	○	○	○			○	
	3	観察・実験		○		○	○	○	○		○
	4	環境教育		○	○	○	○		○	○	
令和5年度 東京	1	教育課程		○		○	○	○	○		○
	2	学習・評価		○	○	○		○	○		○
	3	観察・実験	○		○	○	○	○		○	
	4	環境教育	○		○	○			○	○	○
令和6年度 山梨	1	教育課程	○		○		○	○		○	○
	2	学習・評価		○	○		○	○	○	○	
	3	観察・実験	○	○	○	○			○		○
	4	環境教育	○	○	○	○		○		○	
令和7年度 北海道	1	教育課程	○	○	○	○	○		○		
	2	学習・評価	○		○	○		○		○	○
	3	観察・実験	○	○				○	○	○	○
	4	環境教育	○	○			○	○		○	○

- ・近畿、東北、九州、中四国、中部、関東甲信越、北海道の順。
- ・実施回数に0の付く回は、東京で開催。
- ・開催ブロックは4分科会、次年度開催ブロックは3分科会。
- ・以上のルールで不都合が生じる場合、大会実行委員会と事務局で調整する。